

水槽用ビッグサン防水層のアルカリ溶出防止塗料

ビッグサントップ AQ



用途

ビッグサントップ AQ は、ビッグサン GR 工法等ポリマーセメント系塗膜防水からのアルカリ成分の溶出を防止する保護仕上塗料です。ビッグサン防水材は水槽内面に施工の際、主成分であるセメントからアルカリ成分が溶出し雑用水槽等の水質基準である pH 等が上昇します。このため本来より、水質を安定化させるために注水初期の水替え処理が必要となりますが、ビッグサントップ AQ を塗布することで水替え処理が不要となり、早期に供用が可能となります。

特長

- 地下水槽内面に施工したビッグサン防水層からアルカリ成分の溶出を防止し、貯留水の pH 等水質を安定化させます。
- ビッグサン防水層との接着性に優れています。
- 水系エポキシ樹脂塗料であるため低臭気であり、安全性に優れています。

構成材料・混合比率及び標準塗布量



| 品名 | 主成分 | 荷姿 |
|-----------------|-------------------|--------|
| ビッグサントップ AQ 主剤 | ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 | 12kg 缶 |
| ビッグサントップ AQ 硬化剤 | 変性脂肪族ポリアミン | 3kg 缶 |

| 項目 | 設定値 | 備考 |
|----------------------------|-------|--------------------|
| 混合比率 (主剤：硬化剤) | 4 : 1 | 重量比 (電動攪拌にて 3 分) |
| 標準塗布量 (kg/m ²) | 0.3 | ローラー (短毛) にて 1 回塗り |

※供用には、23℃で 7 日間の硬化養生が必要です。

施工面積

- ビッグサントップ AQ 15kg セット 1 セット当たり 50m²

性状及び特性値

| 項 目 | | 代表値 | 備 考 | |
|----------------------|----|--------|-----------------------|---------------------------------------|
| 色 調 | | ダークグレー | LN-40 に近似 | |
| 硬化物比重 | | 1.60 | JIS K 7112 5.1A 法による。 | |
| 混合物の粘度 (mPa・s) | 夏用 | 8,320 | B 形粘度計 | |
| | 冬用 | 3,330 | | |
| 可使時間 (ポットライフ) (分) | 夏用 | 10°C | 80 | 5 リッター容器に 5kg 計量時。 ※混合量の増加に従い短縮傾向。 |
| | | 20°C | 30 | |
| | | 35°C | 15 | |
| | 冬用 | 10°C | 40 | |
| | | 20°C | 20 | |
| | | 35°C | 10 | |
| 硬化乾燥時間 (時間) | 夏用 | 10°C | 20 ~ 30 | JIS K 5600 1-1 4.3.5 C) 硬化乾燥による。 |
| | | 20°C | 14 ~ 16 | |
| | | 35°C | 10 ~ 12 | |
| | 冬用 | 10°C | 22 ~ 24 | |
| | | 20°C | 12 ~ 14 | |
| | | 35°C | 6 ~ 8 | |

施工上の注意事項

- 適用工法等、ご使用に関するお問い合わせは弊社営業部までご連絡ください。
- 屋外・屋内用防水仕様（地上用）・ビッグサン GA-1 工法にはご使用できません。
- 気温が 5°C 以下及び 30°C 以上の場合は施工を避けてください。
- 湿度の高い地下ピット内では送風機や除湿機を使用し、85% 以下且つ結露のない環境で施工及び硬化養生を行ってください。
- 地下ピット等の狭い閉所環境では酸欠等に注意し、送風機等による換気を十分に行ってください。
- 施工の際は、前工程の防水層がしっかり硬化していることを確認してから本材料を塗布してください。
- 可使時間以内に使用できる配合量にて準備してください。一度に多量混合されますと、硬化反応が速まり材料温度が急激に上昇する可能性がございますので、少量ずつ混合準備してください。
- 本材料は耐候性を備えた材料では御座いませんので、直射日光が当たる屋外等では使用しないでください。
- 最終工程終了後、結露などが発生しない状況で換気を良くし 7 日 (23°C) 以上養生してください。
- 施工後注水する場合は、注水までにしっかり硬化していることをご確認ください。
- 材料の保管は、屋内で保管してください。
- 同一の材料を塗り重ねる際は常温で 7 日以内に塗り重ねてください。また 7 日を超える場合は、表面の目粗処理を行ってから塗り重ねてください。
- 消毒用途に添加する次亜塩素酸ソーダ等は、高濃度の添加は避けてください。(50ppm 以下)
- 材料取扱上の注意や施工時に必要な保護具に関する詳細は、別途安全データシートをご参照ください。
- 材料及び容器等を廃棄する場合は、各自治体の規則にしたがって産業廃棄物として処理してください。

代理店



独創の技術が明日を拓く

大日化成株式会社

本 社：☎571-0030 大阪府門真市末広町 8 番 13 号
TEL (06) 6909-6755 (代) FAX (06) 6909-6702
東京支店：☎105-0012 東京都港区芝大門 1 丁目 4 番 14 号
TEL (03) 3436-3801 (代) FAX (03) 3436-3803
岡山工場：☎709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土 115-1
TEL (0868) 38-5151 (代) FAX (0868) 38-3745
ホームページアドレス <https://www.dainichikasei.co.jp/>

● 本パンフレットはリサイクルペーパーを使用しています。